

白石工業高等学校

校訓 誠実



1 基本データ

創立：昭和 37 年
課程・学科：全日制課程・機械、電気、建築、工業化学、設備工業科
生徒数 549名
所在地：〒989-0203 白石市郡山字鹿野43
TEL：0224-25-3240
FAX：0224-25-1476

ホームページアドレス：
<https://shiroishi-kougyoumyswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
shiroishi-kougyou@odmyswan.ed.jp
主な交通機関：
JR白石駅下車 徒歩約15分



2 学校の特徴

キャッチフレーズ

「地域に根ざし、地域に貢献できる学校づくりを推進するとともに、情報発信力を強化し、生徒・保護者・地域に信頼される学校を目指す。」

【白工AMS運動】推進中！

A・あいさつ M・身だしなみ S・整理整頓

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、蔵王山麓に抱かれた城下町、白石の地に昭和37年4月、当時の産業経済の飛躍的な発展に伴って、中堅技術者の育成並びに地域社会の要請に即応し、県南唯一の工業高校として誕生しました。今年創立62年目を迎え、これまでの卒業生は15,000名を超え、地域や県内はもとより、国内や海外の様々な分野で活躍しています。平成15年度に校舎・実習棟が全面改築され、現在の充実した施設・設備のもと、生徒の希望や適性に応じた学習活動を行い、ものづくり人材の育成に取り組んでいます。

(2) 教育方針

校訓「誠実」は、個人の尊厳を大切に、真理と正義を愛し、民主社会の有為な形成者としての資質をもち、心身ともに健全で実践力のある人間を育成するため、本校教育目標の「礎」になっています。

- 正しい判断力と創造性に富む、知的な人間を育てます。
- 自主、自律の態度を養成するとともに、個性の伸長をはかります。
- 健康で情操豊かな人間を育成します。
- 勤労を愛し、明朗で責任感の強い、誠実な工業技術者を養成します。

(3) 教育課程の特徴

生徒一人一人の尊厳を重んじ、自主・自律の態度の養成と潜在的な能力や可能性の発見及び健康で情操豊かな人間の育成と基礎学力の向上を目指しています。

- 基礎的・基本的な学力の向上
- 基礎的・基本的な学力の理解と定着
 - 主体的に学習に取り組む態度の育成
 - 研究授業、公開授業の実践と充実
 - T T指導体制及び少人数グループによる授業展開
 - ICT機器の有効的活用
- 2 専門性の知識と技術の習得
- 専門教科の専門知識習得への取組

- 確かな力になる資格取得の推進
- 自信につながる技能・技術の修得
- ものづくりへの積極的な参加

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会長を中心に、主要な生徒会行事を自主的に企画・運営し、皆で準備し盛り上がる事を心がけています。4月の新入生歓迎会にはじまり、6月の体育大会ではオリジナルクラスTシャツを身にまとい、各競技で熱戦を繰り広げます。10月の白工祭ではウエルカム作品が来客者を出迎え、工業高校ならではの展示・発表と併せ、ステージ発表やPTAも参加する模擬店などを企画しています。部活動は14の運動部と13の文化部があり、放課後は質の高い活動が展開されています。

◇令和5年度運動部成績

陸上競技部

仙南新人陸上競技大会
男子走り幅跳び 第1位 男子砲丸投 第2位
男子やり投 第2位 女子100mH 第1位

スキー部

インターハイ出場
大回転競技(男子) 回転競技(男子・女子)

卓球部

仙南総体 学校対抗(男子) 優勝
仙南新人 学校対抗(男子)、男女個人県大会出場

バレーボール部(男子)

仙南大会 優勝 県総体 ベスト8
全日本選手権宮城県代表決定戦 ベスト8

ソフトテニス部

仙南大会 男子団体第3位 県総体 女子団体ベスト16

ソフトボール部

県総体 優勝 インターハイ出場

柔道部

県総体 男子団体戦ベスト16 県新人 男子個人戦 ベスト4

ラグビー部

県総体 7人制決勝リーグ進出

バスケットボール部(男子)

仙南大会優勝 県総体ベスト16

仙南新人大会 優勝

バスケットボール部

仙南総体 優勝 県総体 ベスト8

◇令和5年度文化部成績

美術部

仙南高等学校美術展 奨励賞

写真部

春季撮影大会 最優秀賞

写真甲子園 東北ブロック出場

県高等学校写真展 金賞

書道部

県高校書道展覧会 特選

軽音楽部

ザ・オトじまん 優勝

機械部

全日本製造業コマ大戦東北地区学生大会2023 ベスト8

将棋部

全国高等学校将棋選手権宮城県予選大会 女子個人4位
県高等学校将棋新人戦 男子B級1位

電気部

ものづくりコンテスト電気工部門 宮城県大会 出場

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
大学	29	25	42
短期大学	1	3	0
専各学校	26	29	37
就職(県内)	86	88	111
就職(県外)	47	28	29
その他	3	4	3
卒業生計	192	177	222

主な進路先(令和6年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<大学・短大>

東北学院大学(9)、東北工業大学(15)、仙台大学、足利大学、東京工芸大学、国士舘大学、仙台青葉学院短期大学

<専各学校>

白石高等技術専門学校、花壇自動車中学校、東日本航空専門学校(2)、仙台デザイン&テクノロジー専門学校、東北電子専門学校(7)、専門学校デジタルアーツ仙台、東京ITワカツギ会計専門学校、他県内外の専門学校(12)

<就職>

(県内)

東北電力ネットワーク(4)、東北電気保安協会(2)、トーキン(2)、日立Astemo(10)、トヨタ自動車東日本(2)、プライムアースEVエナジー(3)、アルプスアルパイン(4)、リコーインダストリー、ユアテック(2)、NECプラットフォームズ(2)、ホーチキ(2)、宮城ニコンプレクション(2)、ニセコダクマニファクチャリング、東北特殊鋼(2)、JFEスチール(2)、東海高熱工業(3)、DIC北日本ポリマ、日立ビルシステム、ワカキハウス、マックス設計、セコム工業(2)、コカ・コーラボトラーズジャパン、他(県外)

トヨタ自動車、日産自動車(3)、日本製鉄(2)、関電工、東急電鉄、ENEOS 根岸・鹿島・川崎、ロッテ、ヤマザキビスケット、荏原風力機械、日本リーテック、日本パリソン、住友建機、JR 東日本メカトロニクス、富士電機、ライオン、エリエールペーパー、住友林業ホームエンジニアリング、他(公務員)

自衛官一般曹候補生(2)

3 学校魅力発信

(1) 学科紹介

機械科

機械に関する基本的な知識や技術を学び、将来、色々な製品を作ったり、製品を生産する装置や機械をコントロールしたり、故障しないようにメンテナンスをするなど、様々な仕事の出来る機械技術者を育成します。

「機械科のめざすことは？」
「形のあるものづくりができることです。」



切削加工

アーク溶接 (電気)

ワイヤークット (放電による加工)

アームロボット

電気科

電気・電子に関する知識と技術を学び、電気・電子機器製造業、電気事業およびその他の電気関係の諸分野において製造過程や製品の管理、電気設備の運用や保守技術サービスなどの仕事に直接携わるエンジニアを養成します。

生活に欠かせない
電気について
学ぼう！



電気工事実習

電動機 (モーター) の制御実習



基板実習

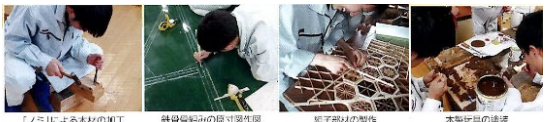


山台太陽光発電実習

建築科

私たちの生活を豊く包み、便利で快適に過ごすことができる空間を提供することが建築の役割です。建築に関する知識と技術を学び、建築業・建築行政などの諸分野において建築物の設計・施工管理・指導などの業務に従事する技術者を養成します。

「建物を自分達で考え、作りあげていきます」



ノミによる木材の加工

幾何学図の原寸図作図

石膏部材の製作

木製部材の塗装

工業化学科

化学に関連した仕事に使う知識と技術を学び、製品の製造・試験・技術サービスなどの技術者を育成します。また、授業で学ぶことで危険物取扱者・有機溶剤作業主任者・毒物劇物取扱責任者などの化学に関する資格を有利に取得し、社会に通用する実力をつけていきます。

地球の未来、次の世代のために、
天然資源を節約した素材づくりと
環境保全について学びます



反応速度をCAD/CAMでコントロール

水質分析

ニンジンの組織培養

CADによる設計

設備工業科

冷暖房・換気・給排水・消火・電気などの設備工業に関する知識や技術について学び、建設業や製造業などの分野において、計画・設計・工事・監督・点検・修理・製造などの仕事に携わるエンジニアを目指します。

建物に必要な
「空気」
「水」
「電気」
について学びます



設備実習 (設備実習)

設備実習 (設備実習)



設備実習



設備実習

(2) School Life



入学式

緑化委員会



こけしコンクール

白工芸

(3) 部活動紹介

運動部：陸上競技部・硬式野球部・ラグビー部・卓球部・剣道部・ソフトテニス部・バレーボール部・山岳部・柔道部・バスケットボール部・水泳部・サッカー部・スキー部・ソフトボール部



文化部：書道部・機械部・電気部・建築部・工業化学部・設備工業部・美術部・写真部・吹奏楽部・将棋部・軽音楽部・茶道部・(JRC)



4 在校生からのメッセージ



すがわら しゅう
菅原 嵩 さん (白石市立東中学校出身：3年)

私は入学後、国家資格(第二種電気工事士、第一種電気工事士)の試験に合格することが出来ました。資格取得のために、放課後の講習会や自宅での勉強等を頑張りました。一年生でまだ不慣れな点がありましたが、先生や先輩方の手厚いサポートがあり、一年生のうちに2つの国家資格を取得することができました。また、部活動では野球部に所属していて、心身ともに、チームに貢献できるように日々練習を頑張っています。勉強や部活動を両立することは大変ですが、毎日充実していても楽しい高校生活になるとと思います。ぜひ、白石工業高校電気科に入学して、勉強面でも部活面でも充実した高校生活を送ってほしいです。